

第56回洗淨に関するシンポジウム

主催 日本油化学会 洗淨・洗剤部会
協賛 日本家政学会、繊維学会、色材協会、日本繊維製品消費科学会

日時 2024年10月7日(月)～8日(火)
会場 タワーホール船堀 5階小ホール [〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1]
[交通] 都営地下鉄新宿線「船堀」駅前 徒歩1分 (<https://www.towerhall.jp/access/>)

プログラム概要

特集「洗淨とニオイ」、一般講演、及びオリジナルレポート

参加費 (消費税を含む)

	事前振込	当日
洗淨・洗剤部会員	9,000円	10,000円
本会 ^{*1} 正会員	10,000円	11,000円
本会 ^{*1} 法人会員	12,000円	13,000円
協賛学会員	12,000円	14,000円
Co-メンバー ^{*2}	12,000円	13,000円
会員外	15,000円	18,000円
学生	5,000円	6,000円

^{*1} 日本油化学会 ^{*2} Co-メンバー登録費用(1,000円)を含む

「Co-メンバー」のご案内

洗淨・洗剤部会では学会活動活性化の一環として「Co-メンバー」制を導入しています。シンポジウムお申込の際に「Co-メンバー」を選択頂けただけで登録が完了します。また、Co-メンバーは本シンポジウムや当部会開催セミナー参加費の割引が適用されます。ぜひこの機会に入会をご検討ください。
なお、Co-メンバー資格は次回シンポジウムまでの1年間となります。自動的に翌年度の資格が更新されることはありませんので、資格の継続をご希望される場合、次回のシンポジウム申込時に、改めてお申込みください。

懇親会 2024年10月7日(月) 18時30分より タワーホール船堀 2階イベントホール「瑞雲」
会費： 一般5,000円、 学生1,000円

申込〆切 2024年9月27日(金)

申込方法 下記ホームページの「第56回 洗淨に関するシンポジウム参加申込み」より申し込みフォームへアクセスいただき、お手続きをお願い致します。

★★★ホームページアドレス (<https://jocs.jp/oil-multi/cleaningdetergent/>) ★★★

*上記申し込みフォームでの申し込みが難しい場合には、下記問合せ先までご連絡ください。

振込〆切 2024年9月27日(金)

振込方法 参加費・懇親会費は申込み締切日までに【入金の確認が行えるよう】に銀行振込にて前納して下さい。

当方にて振込が確認できなかった場合、振込用紙を提示していただく場合がございます。なお納入された参加費は返金いたしかねますので、予めご了承下さい。

銀行振込： **三井住友銀行 日本橋東支店 普通預金口座 7697594**
口座名義 **日本油化学会 洗淨洗剤部会 (ニホユカケイ センゾウケンザイイブカイ)**
*カタカナでの振込先入力が必要な際にはご注意ください。

問合せ先 日本油化学会 洗淨・洗剤部会 事務局
ライオン(株) ファブリックケア研究所 渡辺(わたなべ)
〒132-0035 東京都江戸川区平井7-2-1 E-mail: senjou-senzai@jocs.jp

【プログラム】

■1日目 10月7日(月)

10:00～10:35 開会の辞／最新洗浄技術研究動向

洗浄・洗剤部会長（共立女子大）後藤純子 氏

＜オリジナルレポート＞

10:35～10:55 トリメチルグリシンの毛髪および皮膚洗浄に対する効果

(ダニスコジャパン) ○樫村猛伯、中村亜紀子

10:55～11:15 硬質表面に、洗浄と同時に耐水性の防汚・抗菌機能を付与する洗浄組成物の研究開発

(山崎産業) ○垣内秀介、中野実、隈下勝弘

11:15～11:35 衣類用洗浄剤におけるノニオン系新ソイルリリース剤の効果検証

(クラリアントジャパン) ○飯間雄介、榎本浩二、高木雅士、堀内武士

－昼食休憩 11:35～13:00 (1時間25分)－

＜特集 洗浄とニオイ＞

13:00～14:00 洗浄における香りのチカラ

(高砂香料工業) 三原尚 氏

洗浄分野における香りの役割について、香りとは何か、においを感じるメカニズムといった香りに関する基礎的な知見に加え、最新の香りのトレンド、業界注目の消臭技術など実践・応用的内容を交えながら紹介する。

14:00～15:00 住環境の汚染とニオイ

(ライオン) 山岸弘 氏

住環境の場所ごとに存在する汚れ(微生物汚れを含む)の特徴と一般的な洗浄手段、さらに、それらの汚れに由来するニオイについて解説する。また、当社製品の事例を交えた汚れ及びニオイ対策についても紹介する。

－休憩 15:00～15:10 (10分)－

15:10～16:10 尿臭の発生源に着目した介護施設内全体の臭気の低減について

(花王) 石田浩彦 氏

介護施設においてこもった臭気が問題になる場合が多い。その中で「こもった尿臭」の防止技術及び介護施設における1年間の検証事例を報告する。におい原因菌の局在場所、臭気分析法などに関して紹介する。

－休憩 16:10～16:20 (10分)－

16:20～18:20 ポスターセッション /4階 研修室

18:30～ 懇親会 /タワーホール船堀 2階イベントホール「瑞雲」

■2日目 10月8日(火)

<一般講演>

9:40~10:40 繊維製品における有害物質規制と業界の動向

(ニッセンケン品質評価センター) 山崎利明 氏

繊維製品の製造には紡績、織布、染色、縫製など様々な工程があり、油剤、色材、機能剤など多くの薬剤が使用されます。エコテックス®認証を通して有害化学物質規制についての動向を紹介する。

10:40~11:40 分子シミュレーションと機械学習を組み合わせた界面活性剤水溶液の物性予測

(慶應義塾大) 荒井規允 氏

界面活性剤を代表とするソフトマターの分子シミュレーション技術について説明するとともに、分子シミュレーションと機械学習の組み合わせを界面活性剤水溶液に適用した研究結果について紹介する。

—昼食休憩 11:40~13:10 (1時間30分)—

<オリジナルレポート>

13:10~13:30 マイクロバブルを用いた人工皮膚付着汚れの洗浄実験

(新潟大) ○牛田晃臣、横山悠河

13:30~13:50 芽胞形成細菌に対するオゾンウルトラファインバブル水の殺菌効果

(新潟大) ○白崎洸、牛田晃臣

—休憩 13:50~14:00 (10分)—

14:00~14:20 医療器具洗浄分野への新規ブレンド酵素剤の展開

(ノボザイムズジャパン) ○鈴木陽一、Tianhu Zhao、Jiarui Huang

14:20~14:40 食器用洗剤における酵素の有効活用の可能性探索

(ライオン) ○瀬尾真大、渡邊洋介、神藤宏明、長谷川貴通

14:40~15:00 酵素配合洗浄剤の課題解決と運用方法

(アルボース) 三輪真之

—休憩 15:00~15:10 (10分)—

15:10~15:30 食器用洗剤のスポンジによる泡立ち持続性の評価方法の検討

(ライオン*1、横浜国立大*2、元ライオン*3) ○浅野ほたか*1,2、野村雅子*3、金子行裕*3、大矢勝*2、荒牧賢治*2

15:30~15:50 洗浄、抗菌、柔軟、防臭の機能を最適化した濃縮洗濯洗剤の開発

(シーバイエス) 内藤佑也

15:50~16:10 メチル分岐脂肪酸による消泡技術を活用したサステナブル洗浄剤の開発

(花王) ○田中孝典、武田康助、土屋隆夫、村田真那美、穂積賢司、藤井志子

16:10~16:15 閉会の辞

洗浄・洗剤部会 副部会長 (東京家政学院大) 佐々木麻紀子 氏

＜ポスターセッション＞ 1日目 10月7日（月）16:20～18:20 自由討論形式 /4階 研修室

1. カチオン界面活性剤を添加したファインバブル水のすすぎ効果
(大阪産業大*1、奈良女子大*2) ○田川由美子*1、後藤景子*2
2. 中国のユニットドース型洗剤の動向からの考察
(ダニスコジャパン) ○中村亜紀子、樫村猛伯、Lynn Meng
3. 油の焦げ付き汚れに対して優れた除去性能を有する安全性を考慮した中性洗浄剤組成の検討
(シーバイエス) ○矢野雅賢、角田めぐみ、菊地原紀裕
4. 西洋ワサビ由来ペルオキシダーゼ/*p*-ヨードフェノール共存系での油汚れの除去における反応条件の最適化
(宮崎大*1、元東京学芸大*2、東京学芸大*3) ○藤本明弘*1、大川萌*2、森田みゆき*3
5. 各種消毒薬の細菌バイオフィームに対する除菌効果
(崇城大*1、クリーンケミカル*2) ○横溝和美*1、藤田敏*2、中野結子*2
6. BCA 法を利用した布上タンパク質直接定量法への保湿剤複合汚れによる影響
(東京学芸大) ○平岡明香里、塚崎舞、森田みゆき
7. 機械学習を用いた洗濯用洗剤の洗浄力予測モデルの構築
(産総研) 金崎悠
8. 繰り返し洗濯が衣類の再汚染に及ぼす影響
(共立女子大) ○内田侑里、後藤純子
9. マイクロプラスチックファイバーの排出に及ぼす洗浄温度の影響
(共立女子大) ○秋田陽子、後藤純子
10. 洗濯洗浄における環境負荷の削減：カーボンリサイクル・カーボンニュートラル技術の活用
(ダウ・東レ) Biswas Shuvendu
11. 衣類洗浄剤用の新ソイルリリース剤の効果報告
(クラリアントジャパン) ○飯間雄介、榎本浩二、高木雅士、堀内武士

以上